

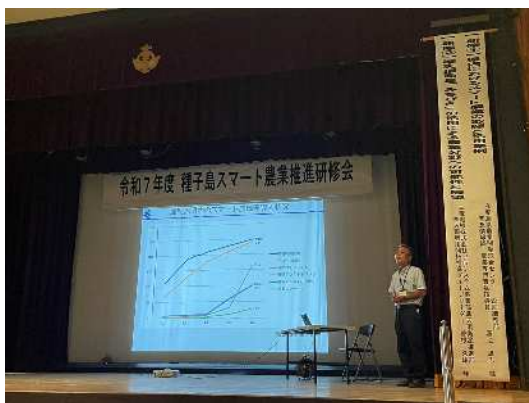
めっかりもうさん！

種子島農業普及だより

編集発行 熊毛支庁農林水産部農政普及課
住 所 西之表市西之表7590
TEL (0997) 22-0053 FAX (0997) 22-1729

「宇宙産業×スマート農業」について学ぶ！ 種子島スマート農業推進研修会の開催

講演の様子



ドローンの実演



自動操舵トラクタの体験



ラジコン草刈り機の実演



無人農薬散布機の実演



令和7年8月5日、南種子町福祉センターと総合グラウンドで、種子島スマート農業推進研修会を開催しました。生産者や関係機関等約100名が参加しました。

室内では、県内スマート農業の活用事例や準天頂衛星「みちびき」がスマート農業にもたらす可能性について、兼農業開発総合センターや三菱電機株式会社から講師を招き講演が行われました。屋外では、各種農機メーカーの協力の下、自動操舵トラクタの試乗体験やドローンの実演等が行われました。

アンケート調査では、本研修会が今後のスマート農機の導入を検討する上で参考になったとの回答が多かったです。

今後も種子島に適したスマート農業の取組を推進していきます。

レザーリーフファンの高温障害対策

近年、夏場の高温により、様々な品目で品質や収量の低下が問題となっており、レザーリーフファンも高温障害が発生しています。

高温対策に向けた遮熱資材の実証を行いましたので、次年度対策の参考にしてください。

■ レザーリーフファンの高温障害



図1 葉の形（左：正常 右：高温障害（ねじれ））

■ 遮熱資材とは

日射などの熱を反射することで、ハウス内に熱が伝わるのを防ぎ、植物の生育に有効な可視光線を通す資材

※メーカーによって、様々な資材があります

農林水産省ホームページで「高温対策」で検索すると様々な対策を知ることができます！

■ 実証（遮熱被覆資材を使ったレザーリーフファンの高温障害対策の検討）



【耕種概要】

◇設置場所：中種子町

◇使用した遮熱資材：涼感ホホワイト30

◇遮熱資材の被覆開始日：令和7年8月5日

表1 各種資材がレザーリーフファンのねじれ発生に及ぼす影響（令和7年8月28日調査）

区	区の構成				照度 (lux)		葉温 (°C)	ねじれ発生割合 (%)		
	内張遮光	防風ネット	ポリフィルム	涼感ホホワイト30	ハウス内	遮光率 (%)		正常	やや曲がり (出荷可)	ねじれ
試験区1	○	○	—	○	10,342	90.0	31.8	96	4	—
試験区2	○	○	○	○	7,164	93.1	34.9	45	48	7
対照区	○	○	—	—	18,742	81.9	33.5	76	24	—

注1：ねじれは、葉が展開して1～2ヶ月の若葉で発生が見られ、展開して2ヶ月以上のものには見られなかった。

注2：試験区2はポリフィルムを天井のみ残し、その他の区は全て除去した。

【結果】

- 試験区1と対照区の比較から、遮熱資材を天井に被覆したことで、ハウス内の温度が下がり、ねじれ発生抑制効果がみられた。
- 試験区1と試験区2の比較から、ハウス内の温度を下げるためには、天井、サイド、妻面全てのポリフィルムを除去することが必須。
- 試験区2では、葉柄が柔らかくなる傾向がみられた（達観評価）。

【残された課題】

- 天井ポリフィルム除去や遮熱資材の被覆を開始する時期の検討。
- 費用対効果の検証。

シストセンチュウ抵抗性バレイショ品種「しまあかり」

ジャガイモシストセンチュウは、「植物防疫法」上の**重要病害虫**であり、発生したほ場での種いも生産は認められていないため、

シストセンチュウ抵抗性品種「しまあかり」の普及は急がれており、北海道の種場産地を維持するためには、抵抗性品種の導入が求められています。

そこで、今回**シストセンチュウ抵抗性品種「しまあかり」**を紹介します。

「ニシユタカ」との比較

- ① **ジャガイモシストセンチュウ抵抗性**
- ② **収量は「ニシユタカ」と同程度**
- ③ **そうか病・粉状そうか病にやや強い**
- ④ **出芽揃いがやや遅い ※植付時期注意！**
- ⑤ 葉色は淡く、草勢は旺盛
- ⑥ 外観がきれいで**食味良好**
- ⑦ **休眠特性あり**
(休眠打破には種芋収穫後からの十分な積算気温が必要)



「しまあかり」の塊茎



「しまあかり」 「ニシユタカ」

低温処理不要ソラマメ品種「はるのそら」

慣行品種は、開花促進のため播種前の低温処理が必要です（催芽後、3℃で1か月間）。

また台風災害後の欠株対策のため、低温処理種子を準備しておく必要があり、労力およびコストがかかっています。

そこで、今回**低温処理が不要な省力化品種「はるのそら」**を紹介します。

慣行品種「唐比の春」との比較

- ① **催芽後の低温処理が不要**
- ② **開花期、開花節位同程度**
- ③ **商品重量は同程度**
- ④ **しみ症の発生が低い**
- ⑤ **むき実率がやや高い**
- ⑥ **莢および子実の大きさは同程度**



「はるのそら」



はるのそら 唐比の春

💡 強風等で欠株被害を受けた場合に迅速な播き直しが可能

💡 低温処理作業が不要となり、**作業時間 4時間 / 10a** 削減

農業労働力確保対策に取り組んでみませんか？

熊毛支庁農政普及課では、市町・農協等と連携して、農業労働力確保対策に取り組んでいます。様々な労働力確保対策の中でも、外国人材（特定技能）の受入や個人で手軽に始められる「マッチングアプリ」を推進しています。

1 外国人材の受け入れ

外国人材の活用は、受入農家の負担が大きいとの声もありますが、2・3ヶ月からの受入も可能であり、複数人で受け入れることで、負担額を軽減することができます。

受け入れた農家からは、「コミュニケーションの心配はなく、良く働いてくれて、大変助かった。」などの声が聞かれています。



複数の
農家で
受入



2 1日農業バイトアプリの活用

「1日農業バイトアプリ『デイワーク』」は、手数料無料であり、全国的にも利用者が拡大していることから、種子島でも推進しています。

7年度は、働き手が作業内容を事前に知ることで、安心して農業に従事してもらえるように、初心者向け農作業動画の作成をしています。ぜひ、動画を活用した募集に取り組んでみませんか。

また、農家の皆さんもデイワークを活用して、他の農家さんところで農業に従事してみませんか。



農家
同士



ダウンロード方法

App StoreまたはGoogle Playにアクセスしdayworkで検索し、アプリをダウンロードしてください。

iPhone/iPad: からダウンロード

Android: GET IT ON Google Play